

目標達成計画

作成日: 令和 4年 4月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の対策において、地震時に危険になる棚の高所にある物品の見直し安全性を高めること。 地域の消防団との協力体制を作り、より良い対策を整えること。	地震時の落下物や転倒による備品の破損・散乱を防ぐ。 災害時の消防団や地域住民との協力体制を構築する。	施設環境の自主点検を行ない、高い位置にある掲示物や家具などは落下に備え固定する、高所にある物品は移動する。 避難訓練時に消防団や地域の方にも参加をしてもい、意見やアドバイスをいただく。	6ヶ月
2	19	新型コロナウイルス感染症の影響で、面会が制限されているため、ご家族との時間が少なくなり、ストレスを抱えている利用者様がおられる。	感染対策を講じながら、ご家族と交流する時間を増やし、利用者様のストレスを減らし安心して生活して貰う。	リモートや窓越しでの面会など感染対策をしての面会の機会を増やしていく。感染状況に応じて面会の制限を柔軟に対応していく。	6ヶ月
3	49	新型コロナウイルス感染症の影響で、戸外へ出かけることが少なくなり、利用者様の楽しみや減り、季節感を感じる事が少なくなっている。	感染対策を講じながら、屋外へ出る機会を少しでも増やし、季節の草花を楽しんだり季節感を感じる機会を増やす。	天気が良い日には敷地内の畑や周辺を散歩して、少しでも季節感を感じて貰い楽しんで頂く。感染対策を講じながら車内からでも地域の風景を楽しんで頂く。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。